

## 第40回

### 西日本小・中学生アイスホッケー競技大会

### 実施要項と注意事項

大阪府アイスホッケー連盟  
 大会会長 福西 実雄  
 競技委員長 楠 雅成  
 (公印省略)

## 実施要項

- 参加出場圏 東海・近畿・中四国・九州ブロックとする。
- 主管 大阪府アイスホッケー連盟とする。
- 出場チーム 小学生 16チーム 中学生 16チーム までとする。
- 参加出場枠 下記のとおりブロック別、ならびにシード権及び開催連盟権の三種とする。
 

東海ブロック	1 = 1	(愛知県およびブロック内他県)
近畿ブロック	4 = 1	(滋賀県) 1 (京都府)
	1	(兵庫県) 1 (大阪府)
中四国ブロック	3 = 2	(中国地区)
	1	(四国地区)
九州ブロック	2 = 1	(福岡県)
	1	(福岡県以外のブロック内他県)
優秀シード権	4 = 4	(前年度ベスト4のチーム)
主管・開催出場権	2 = 2	(大阪府)
合計 16 チーム		
- 出場権の指名  
 ならびに移行 出場権のチーム指定は下記の権限と責任において指名する。  
 出場権を有するのに該当チームが不出場(発生)しない場合の権利の移行順序も同じとする。
  - ① シード権を有するチーム
  - ② 同連盟内 (当該連盟内における出場権大会等による選択権)
  - ③ 同ブロック内 (当該ブロック内における出場権大会等による選択権)
  - ④ 主管連盟「大阪府」の指名 (主管連盟の指名権)の順序にて選択指名されるものとする。

※ 参考 前年度シードチーム名

第39回大会 (小学生の部)

優勝	柏原オックス Jr.	大阪府
2位	臨海 Jr.IHC	大阪府
3位	カイザース Jr.	大阪府
4位	香川 Jr.IHC	香川県

第39回大会 (中学生の部)

優勝	中日 Jr.IHC	愛知県
2位	福岡ゴールデンジェット	福岡県
3位	難波 Jr.IHC	大阪府
4位	但馬ホワイトベアーズ	兵庫県

1. 出場チーム 参加出場枠を確保した、日本アイスホッケー連盟に登録された単独チーム。  
(但し、登録選手が10名に満たないチームは、ブロック内より10名に達するまでの補強を認める。)
2. チーム編成 各チーム編成は、GKを含む10名以上とする。  
但し、第一試合を含めそれ以降の試合に関する負傷等での欠員は、それを証明することにより認められる。(9名以下で申し込んでも受け付けません。)  
GKが1名しかいないチームは、オールメンバー表にプレーヤーでサブGKをする選手を備考欄に明記すること。  
小学生の部は4・5・6年生で編成のこと。  
中学生の部に小学生は出場できません。(女子は中学生の部に出場できません。)  
1チームの編成はGK2名を含む22名までとする。  
登録スタッフはベンチ入り対象者とし、最大6名までとする。
3. 競技時間 全試合 正味15分間 3回 インターバル5分間 タイムアウトはなし
4. 反則時間 正規の通り マイナー 2分間 メジャー 5分間 ミスコンダクト 10分間
5. チームベンチ 競技本部席に向かって、右側がトーナメント表の若い番号のチームとする。
6. 試合前練習 試合前の練習時間は5分間とする。  
各日程の第一試合のみ定刻より練習開始とし、練習終了後直ちに試合を開始する。  
それ以外は前試合終了後直ちに練習を開始し、練習終了後整氷を行い、整氷完了後直ちに試合を開始する。  
〔各日程で全競技の終了時間の関係で前の試合が終了後直ちに次の試合を行う予定です。(試合開始時間が早くなる事があります。)  
各チームは1時間前には会場に到着し早めに試合の出来る準備をして下さい。〕
7. 同点時の勝敗 ① 3名による(GWS)を行ない勝敗を決定する。  
② 尚同点の場合はサドンビクトリー方式による(GWS)を行ない勝敗を決定する。(以上競技要項を参照の事)
8. その他 ① 開会式・閉会式は行いません。  
② 更衣室は利用後ただちに、次のチームの利用のため明け渡すこと。  
③ 盗難防止のためにも、防具等はリンクサイドまで移動し管理すること。  
④ 公式記録をお渡しますので、試合終了後大会役員室まで受取りに来て下さい。  
⑤ 一般観覧者の観覧席は東側スタンドのみです。(プレーヤーズベンチ側)  
昇降は階段を利用すること。

## 注意事項 【監督会議には必ず出席して下さい。】

廊下・ロッカー室・館内でのステイックを使った遊びは厳禁。  
ロッカー・応援スタンド等のゴミ・空缶・紙屑・テープなどの後始末は、各チームにてお願い致します。  
貴重品等はチーム管理でお願い致します。